

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部

Mail Magazine【建築研究本部かわらばん】VOL.153 2022/4/22

このメールマガジンは、北海道立総合研究機構（道総研：どうそうけん）建築研究本部が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、毎月お送りしているものです。

今月号のトピックス

■新年度のご挨拶

■最近の動き－人事異動等のお知らせ－

■新規採用職員からのひとこと

■お知らせ

ホームページの更新情報

■新年度のご挨拶

4月1日付けで道総研建築研究本部長兼北方建築総合研究所長に就任いたしました西澤です。2年前に道庁建築指導課長から建築研究本部建築性能試験センター長（札幌オフィス）に派遣となり、このたび道総研内部での異動となりました。

旭川（北総研）での勤務は、6年前に当時の環境研究部長（現在の建築研究部長）として勤務して以来となります。

コロナ禍となってから3回目の新年度を迎える中、ロシアによるウクライナ侵攻といった想定外のことも起きております。

こんな時代だからこそ、暮らし・地域・環境を育む建築・まちづくりの推進に向け、ゼロカーボン北海道、地震・津波対策、建築分野でのDXなどに小高咲（こたかしょう）新理事長のもと様々な研究に取り組むと共に、積極的な情報発信に努めます。

時代の変化を捉え、道民の豊かで安全・安心な暮らし・生活に貢献できるよう取り組んでいく所存です。

旭川に当研究所が札幌から移転して、今年で20年になります。

北海道第2の都市旭川に、広大な田園が広がり、遠く東には大雪山系を望む中、大規模アトリウムをはさみ研究棟と実験棟で構成され、建設後、環境・省エネルギー賞等を受賞した庁舎は、今も色あせることなく美しく建っています。

建築関係の公的な研究機関は、国の建築研究所と当研究所の2機関だけですので、道内外の様々な研究や依頼試験等のニーズに応えていくことはもちろんのことですが、地元ニーズにもしっかりと対応してきたいと思っております。

建築研究本部は職員46名で構成され、道総研の5研究本部の中で最も小さな組織ですが、小さな組織だからこそできるコミュニティーワークや柔軟性、スピード感を重視すると共に、職員（研究者）がやりがいと誇りを持てる研究所にしていきたいと考えております。

美しい庁舎の中は、ニーズを捉えた最先端の知識とやる気であふれ返っているような組織づくりを目指します。

ご指導、ご支援のほどよろしく願いいたします。

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
建築研究本部長兼北方建築総合研究所長
西澤 拓哉

■最近の動きー人事異動等のお知らせー

□12月31日付退職

下ノ菌 慧（建築性能試験センター安全性能部評価試験課研究職員）

□3月31日付退職

椿谷 敏雄（建築研究本部長兼北方建築総合研究所長）

月館 司（北方建築総合研究所建築研究部環境システムG専門研究員）

□3月31日付転出

菅原 誠（建築研究本部企画調整部長）

土井 創（建築性能試験センター安全性能部評価試験課専門主任）

□4月1日付転入

飯沼 善範（建築性能試験センター長）

本荘 和敏（建築研究本部企画調整部長）

埜 志穂（建築性能試験センター安全性能部評価試験課専門主任）

□4月1日付新規採用

今井 崇嗣（北方建築総合研究所地域研究部防災システムG研究職員）

高島 将人（北方建築総合研究所建築研究部建築システムG研究職員）

□4月1日付所属等の変更

西澤 拓哉（建築研究本部長兼北方建築総合研究所長←建築性能試験センター長）

五十石 俊祐（北方建築総合研究所地域研究部地域システムG主査（住計画）

←北方建築総合研究所地域研究部地域システムG研究職員）

小野塚 仁海（北方建築総合研究所地域研究部地域システムG研究職員

←北方建築総合研究所地域研究部防災システムG研究職員）

高橋 光一（建築性能試験センター安全性能部評価試験課研究職員

←北方建築総合研究所建築研究部建築システムG研究職員）

■新規採用職員からのひとこと

□北方建築総合研究所 地域研究部 防災システムG 研究職員

今井 崇嗣（いまい たかし）

前職では県職員として県営住宅の管理・整備、建築確認審査業務、公共施設の効率的活用・長寿命化と幅広く建築行政に従事してきました。

その中でも「防災」の奥深さや重要性に気づかされ、より強く関心を持つとともに、いのちを守る建築とは何かを追究したいと考えるようになりました。

新しい場所で新しい業務にチャレンジできるご縁をいただいたことに感謝し、建築分野をより良い方向へ導ける研究員を目指して参りますので、よろしくお願いたします。

□北方建築総合研究所 建築研究部 建築システムG 研究職員

高島 将人（たかしま まさと）

建築研究部建築システムグループに配属となりました、高島将人と申します。
出身は島根県松江市で、広島大学に進学し鋼構造の研究に携わっておりました。

自身の研究成果を地域に直接反映できるような仕事がしたいと考え、本所へ入所いたしました。新しい環境で新しい研究に関われることを楽しみにしております。

研究を通じて建築分野の発展に貢献できるよう努めて参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

■お知らせ

□ホームページの更新情報

■2022年3月23日更新

【イベント情報】サービス付き高齢者向け住宅の地方展開に関するWEB説明会&マッチング相談会を3月22日にWebで開催しました。

https://www.hro.or.jp/list/building/koho/press1/servicedelderlyhousing_session.html

■2022年3月22日更新

メールマガジン「建築研究本部かわらばん」(vol.152)を配信しました。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/newsletter/index.html>

☆-----☆☆☆-----☆

Facebookを随時更新中！

研究者の活動やイベント情報、日常のつぶやき等々、建築研究本部 Facebookでは随時更新中です。ぜひ一度、ご覧ください。

■建築研究本部 Facebookはこちら

<https://www.facebook.com/nrb.bdrd/>

☆-----☆☆☆-----☆

=====

管理者からのお知らせ

=====

アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。

登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_n

変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部

<http://www.hro.or.jp/list/building/>